

受験番号	
------	--

令和3年度 香川県立保健医療大学 試験問題

# 学 力 試 験

[試験時間120分]

〈助産学専攻科〉

## 注 意 事 項

- 1 試験開始の合図があるまで、試験問題を開いてはいけません。
- 2 試験問題は、1ページから11ページまでです。
- 3 解答用紙は4枚です。
- 4 受験番号を、全ての解答用紙の所定欄に記入してください。
- 5 解答は、解答用紙に横書きで、鉛筆またはシャープペンシルを使用して記入してください。
- 6 試験開始の合図があった後、試験問題及び解答用紙を確認し、印刷不鮮明、乱丁、落丁等があった場合は、手をあげて監督者に知らせてください。
- 7 試験中は、全て監督者の指示に従い、用件のあるときは黙って手をあげてください。
- 8 下書き等は、この試験問題の余白を利用してください。
- 9 試験開始後40分間及び試験終了前10分間は、退室できません。
- 10 解答用紙は、必ず提出し、試験問題は持ち帰ってください。

## 学力試験問題

問題1 正しいものには○、誤っているものには×を、記入しなさい。

1. 百日咳は特有の咳が消失するまで登校してはいけない。
2. インフルエンザの予防接種後、1週間たてば水痘の予防接種をしてもよい。
3. 頬粘膜にコプリック斑が認められる小児特有の感染症は突発性発疹である。
4. HPVワクチンの対象年齢は、小学校4年生からである。
5. MRワクチンは、小学校入学までに2回接種することが推奨されている。

問題2 正しいものには○、誤っているものには×を、記入しなさい。

1. 子どもの消化吸収機能は未発達なので、積極的に様々な食べ物を摂取することでアレルギーを予防できる。
2. 母乳栄養児の頭蓋内出血予防にはビタミンBが処方されている。
3. 4か月児は動くものを目で追いかけることができる。
4. 2歳児は子ども同士でルールを守って遊ぶことができる。
5. ローレル指数は幼児期の子どもの発育状態の判断に用いる。

問題3 正しいものには○、誤っているものには×を、記入しなさい。

1. 子どもの脱水の80%は等張性脱水である。
2. 熱性けいれんは、発熱の下降期（解熱しているとき）に出現することが多い。
3. 胆道閉鎖症の乳児の便の色は黒色である。
4. 1か月の乳児が、噴水状に嘔吐している場合は、幽門狭窄症が疑われる。
5. 脳性まひは受胎から新生児（生後4週以内）までに生じた脳の非進行性病変に基づく運動および四肢の異常である。

問題4 次の文の（ ）内に適切な数字を記入しなさい。

1. 大泉門の閉鎖時期は（ ）か月頃である。
2. 体重は生後1年で出生時の約（ ）倍になる。
3. 乳幼児突然死症候群は、原則として（ ）歳未満の児に突然の死をもたらした症候群をいう。
4. 肺サーファクタントが肺内に出現しはじめるのは在胎（ ）週頃である。
5. 身長と頭部の割合は、新生児では（ ）：1である。

問題5 新生児期にみられる原始反射について正しい組み合わせを一つ選びその番号を記入しなさい。

- a. 探索反射
- b. パラシュート反射
- c. ランドー反射
- d. 足底把握反射

1. a, b    2. a, d    3. b, c    4. c, d

問題6 1歳児のバイタルサイン測定で正しいものを一つ選び、その番号を記入しなさい。

1. 訪室時泣き出したが、母親に腕を支えてもらって橈骨動脈で脈拍測定を行った。
2. 血圧測定には7cm幅のマンシエットを用意した。
3. 体温の実測値を知るために1分計を使用した。
4. 訪室時、夜間十分な睡眠がとれずやっとな寝付いたばかりだったので、呼吸数以外の測定は行わず、睡眠を優先した。

問題7 思春期の特徴で誤っているものを一つ選び、その番号を記入しなさい。

1. 性ホルモンの分泌が促進される時期である。
2. アイデンティティの確立に向けて試行錯誤する時期である。
3. 男子の方が女子より発育急進期が早く出現する時期である。
4. 親への依存から精神的に自立しようとする時期である。

問題8 次の文を読み【問1】、【問2】、【問3】に答えなさい。

Aちゃん(2歳1か月、男児)は、6日前から発熱、自宅近くのかかりつけ医に通院していたが、解熱せず、昨日から眼球結膜の充血、口唇の発赤と亀裂が出現したため、川崎病の疑いで紹介入院となった。来院時、脱水症もあり、すぐに輸液療法で急速初期輸液が開始された。Aちゃんは、機嫌が悪く、両手足をばたばたさせて上下に動かして泣いている。左手背の留置針刺入部の腫脹や発赤はない。

【問1】輸液療法が開始されたAちゃんに対する看護師の対応で最も適切なものを一つ選びその番号を記入しなさい。

1. 四肢の抑制をする。
2. 気をそらすよう工夫をする。
3. 点滴静脈内注射のラインを短くする。
4. 点滴静脈内注射の必要性を説明する。

【問2】川崎病の治療として、γグロブリン製剤の点滴静脈内注射が開始された。

Aちゃんは、開始10分後に腹部をかきはじめ、喘鳴と口唇チアノーゼが出現した。現在、Aちゃんに起こっているのはどれか。適切なものを一つ選びその番号を記入しなさい。

1. けいれん発作
2. 心筋梗塞
3. アレルギー反応
4. 仮性クループ

【問3】心エコー検査で冠状動脈瘤が発見されたが、Aちゃんは元気にしており、退院することになった。Aちゃんの家族への退院指導で適切なものを一つ選びその番号を記入しなさい。

1. 走らせない。
2. 塩分摂取を制限する。
3. 激しく泣かせない。
4. 予防接種は退院後6か月以降に行う。

問題9 月経の説明について、正しいものには○、誤っているものには×を、記入しなさい。

1. 月経周期は、25～38日の範囲で、変動が±6日以内であれば正常である。
2. 月経における経血量は通常200ml以上である。
3. 月経困難症は、月経期間中に月経に随伴しておこる病的症状である。
4. 機能性月経困難症の成因は、卵巣で産生されるプロスタグランジンである。
5. 順調にあった月経が3か月以上停止したものを続発性無月経という。

問題10 平成30（2018）年の統計資料で、女性の生殖器悪性腫瘍による死亡数の多い順に並べた。適切なものを一つ選びその番号を記入しなさい。

A. 子宮の悪性腫瘍	B. 乳房の悪性腫瘍	C. 卵巣の悪性腫瘍
------------	------------	------------

1. A — B — C
2. B — A — C
3. C — B — A
4. A — C — B
5. B — C — A

問題11 子宮頸がんの発症に関与すると考えられるのはどれか。適切なものを一つ選びその番号を記入しなさい。

1. エプスタインバーウイルス
2. ヒトヘルペスウイルス
3. ヒトパピローマウイルス
4. ヘリコバクター・ピロリ

問題12 リプロダクティブヘルスの基本的要素として適切でない番号を一つ選び記入しなさい。

1. すべての新生児が健康な小児期を享受できる新生児の健全性を持つ。
2. 妊孕制を調整し、抑制できる。
3. すべての女性にとって安全な妊娠と出産ができる。
4. 人々がみずからの健康をコントロールし、改善することができる。
5. 性感染症からの自由を持つ。

問題13 妊婦健康診査の頻度を示した。(A)と(B)に入る数値の組み合わせで正しいものを一つ選びその番号を記入しなさい。

妊娠初期から妊娠23週まで	おおむね(A)週間に1回
妊娠24週から35週まで	おおむね(B)週間に1回
妊娠36週から分娩まで	おおむね1週間に1回

- (A) - (B)
1. (4) - (3)
  2. (3) - (2)
  3. (2) - (4)
  4. (4) - (2)

問題14 平成30(2018)年の統計資料で、正しいものには○、誤っているものには×を、記入しなさい。

1. 平成30(2018)年10月1日のわが国の女性の総人口は、約6,500万人である。
2. 出生数は、約92万人である。
3. 第1子の母の平均年齢は、30歳未満である。
4. 死産数は、平成29(2017)年より減少している。
5. 合計特殊出生率は、1.42である。

問題15 新生児について、正しいものには○、誤っているものには×を、記入しなさい。

1. 自動歩行反射は、生後2か月ころまでみられ、その後消失する。
2. 出生体重が1,500g未満の児は、超低出生体重児とよばれる。
3. 生理的体重減少の範囲は、10~15%である。
4. タンデムマススクリーニング検査では、先天性疾患を調べることができる。
5. 直接ビリルビンは水溶性で、胆汁となって腸管に排泄される。

問題16 次の文を読み【問1】、【問2】、【問3】に答えなさい。

Bさんは、39歳の初産婦。本日（妊娠27週2日）、妊婦健康診査のため受診した。身長160.0cm、非妊時体重65.0kg。妊婦健康診査の結果、血圧124/72mmHg、体重73.0kg（前回健診時より+3.0kg）、尿検査は尿たんぱく（-）、尿糖（+）であった。75gOGTTで空腹時血糖122mg/dL、2時間値170mg/dLであった。胎児の推定体重は1,200gであった。

【問1】 Bさんの非妊時のBMIで正しいものを一つ選びその番号を記入しなさい。

1. 20.2
2. 23.6
3. 25.4
4. 27.3

【問2】 Bさんは妊娠糖尿病と診断され、栄養士から栄養指導を受けた。Bさんは、看護師に「食事もおやつもついつい食べ過ぎてしまう。体重を測るのがこわくて、測っていなかった。どうしたらいいですか。」と訴えた。看護師の返答で適切なものを一つ選びその番号を記入しなさい。

1. 散歩や妊婦体操等の運動を取り入れてみましょう。
2. 食べたい時は、がまんせず食べてください。
3. 体重は毎日測ってください。
4. 将来、糖尿病になるかもしれません。

【問3】 糖代謝異常合併妊娠の胎児合併症として適切なものを一つ選びその番号を記入しなさい。

1. 胎児機能不全
2. 呼吸窮迫症候群
3. 低カルシウム血症
4. 多血症

問題 17 正しいものには○、誤っているものには×を、記入しなさい。

1. 看護師が行う特定行為は、療養上の世話に含まれる行為である。
2. 看護記録は、看護専門職のみで共有している診療情報である。
3. 病院内の感染対策チームによるサービスは、診療報酬で評価されている。
4. 社会保険制度の5分野は、医療、年金、雇用、老人、介護である。
5. 医薬品副作用被害救済制度では、医療費や年金が給付される。

問題 18 正しいものには○、誤っているものには×を、記入しなさい。

1. 切迫性尿失禁は、認知機能低下や運動障害によって起こる。
2. 失認は、脳に入力された感覚情報を正しく認知できない状態である。
3. アナフィラキシーショックは、血管拡張による低血圧が起こる。
4. 代謝性アシドーシスは、尿が酸性に傾いた状態である。
5. 老人性乾皮症は、角層の保水機能が低下し、皮膚が乾燥した状態である。

問題 19 危機理論は人が危機的状況に直面し障害を受容する心理過程を説明している。そこで示されている心理的段階として正しいものに○、誤っているものは×を記入しなさい。

1. 衝撃
2. 共感
3. 善行
4. 承認
5. 適応

問題 20 対象者の状態とそのアセスメント方法の誤った組み合わせを一つ選び、その番号を記入しなさい。

1. 日常生活活動 — FIM (functional independence measure)
2. 呼吸困難 — ヒュー・ジョーンズの分類
3. 家族機能 — カルガリーアセスメントモデル
4. 痛み — ブレーデンスケール



問題 21 地域包括ケアシステムにおける「自助・互助・共助・公助」のうち、「互助」に含まれる正しい組み合わせを一つ選び、その番号を記入しなさい。

- a. 当事者団体の取り組み
- b. 生活保護
- c. セルフケア
- d. ボランティア活動

1. a, b   2. a, d   3. b, c   4. b, d

問題 22 生体防御機構について正しいものを一つ選び、その番号を記入しなさい。

- 1. 発熱反応は、自然免疫における一次防衛である。
- 2. 常在細菌叢は、病原体と親和性が強い。
- 3. ナチュラルキラー細胞（NK 細胞）は、抗原特異的な獲得免疫である。
- 4. 自己抗体は、自己免疫疾患の原因となる。

問題 23 疾患または症状に対する適切な看護の組み合わせを一つ選び、その番号を記入しなさい。

- a. 放射線治療による照射部位の皮膚炎は、ガーゼで覆い絆創膏固定する。
- b. ギプス固定の患者には、循環障害の有無を観察する。
- c. 急性膵炎の患者には、疼痛ケアを行う。
- d. 大規模災害現場での心肺停止の患者には、治療優先順位第 1 位として対応する。

1. a, b   2. a, d   3. b, c   4. b, d

問題 24 次の文を読み【問1】、【問2】、【問3】に答えなさい。

Cさんは80歳代の女性で、10年前から血液と消化器系のがんに対して抗がん薬の薬物療法（多剤併用療法）をうけてきたが、最近治療が奏功せず生命予後が数か月と宣告を受けた。最期までがんと闘うことを決めて入院し、易感染状態のため個室の隔離病室で2か月間過ごしている。腹水による膨満感や悪心、口腔粘膜の炎症による痛み、腰痛などがあり、緩和ケアチームによるケアが行われている。

昨日、病室内のトイレ歩行の際に息苦しさを訴え、努力呼吸がみられ経皮的動脈血酸素飽和度が91%で酸素療法が開始になった。また、膀胱留置カテーテルが挿入されベッド上安静となった。

夫と長男夫婦、3人の孫と同居しており家族関係は良い。生後3か月の孫とは一度も会えていない。地域住民活動の相談役として周囲からの信頼も厚く、存在意義を感じていた。

血液検査データは次のとおりである。赤血球 300万/ $\mu$ L、白血球 900/ $\mu$ L、血小板 4万/ $\mu$ L、アルブミン 3.5g/dL

【問1】下線部分の「経皮的動脈血酸素飽和度が91%」というデータに影響する要因として最も適切なものを一つ選び、その番号を記入しなさい。

1. 意識状態
2. 末梢循環状態
3. 白血球数
4. 測定機器の電池残量

【問2】Cさんの安全を確保するための看護として適切な組み合わせを一つ選び、その番号を記入しなさい。

- a. 隔離病室は、陰圧に保持する。
- b. 抗がん薬投与のための静脈確保は、利き手ではない上肢の前腕に行う。
- c. 膀胱留置カテーテルによる感染や出血を防ぐために、身体拘束を行う。
- d. 身体的苦痛や死の恐怖などから抑うつが出現しやすいため、一日の精神状態の変動を観察する。

1. a, b   2. a, d   3. b, c   4. b, d

【問3】Cさんに対する全人的ケアとして最も適切なものを一つ選び、その番号を記入しなさい。

1. 地域での社会的役割を維持するために、住民との情報交換や活動参画の方法をCさんと共に考える。
2. 隔離病室での孤独を緩和するために、生後3か月の孫を連れて頻回に面会に来るよう家族を説得する。
3. 自宅で最期を迎えられるように、抗がん薬の薬物療法を中止し緩和ケアのみに切り替えるようCさんに指導する。
4. 緩和ケアチームのチームメンバーは、当番制でケア計画を作成する。

問題 25 小論文試験問題

超高齢社会の中でロコモティブシンドロームは国民病として注目されている。ロコモティブシンドロームについて説明し、日常生活におけるロコモティブシンドロームの予防について、あなたの考えを 500 字以内で述べなさい。

# 学力試験 解答

問題 1

1	2	3	4	5
○	○	×	×	○

問題 2

1	2	3	4	5
×	×	○	×	×

問題 3

1	2	3	4	5
○	×	×	○	○

問題 4

1	2	3	4	5
18	3	1	28	4

問題 5

2
---

問題 6

4
---

問題 7

3
---

問題 8

問 1	問 2	問 3
2	3	4

問題 9

1	2	3	4	5
○	×	○	×	○

問題 10

2
---

問題 11

3
---

問題 12

4
---

問題 13

4
---

問題 14

1	2	3	4	5
○	○	×	○	○

問題 15

1	2	3	4	5
○	×	×	○	○

問題 16

問1	問2	問3
3	1	1

問題 17

1	2	3	4	5
×	×	○	×	○

問題 18

1	2	3	4	5
×	○	○	×	○

問題 19

1	2	3	4	5
○	×	×	○	○

問題 20

4
---

問題 21

2
---

問題 22

4
---

問題 23

3
---

問題 24

問 1	問 2	問 3
2	4	1

問題 25

超高齢社会の中でロコモティブシンドロームは国民病として注目されている。ロコモティブシンドロームについて説明し、日常生活におけるロコモティブシンドロームの予防について、あなたの考えを 500 字以内で述べなさい。

【解答例】

ロコモティブシンドロームは、運動器の障害により移動機能の低下をきたした状態をいう。運動器は骨や関節、筋肉、神経で構成され、それぞれが連携して人の身体を自由に動かすことができる。高齢者は複数の運動器の障害が影響し合うことで、立つ・歩く・座るなど、日常生活に必要な移動機能が徐々に低下し（＝ロコモティブシンドロームの状態）、要介護状態をまねく危険性が高い。原因には、骨粗鬆症、変形性関節症、脊柱管狭窄症等の運動器の疾患と筋力低下、持久力低下、バランス能力の低下などの加齢による運動器機能不全がある。中高年世代から日常生活動作の基盤となる運動器の維持を意識した生活の重要性を意識づけて予防につなげる。ロコモティブシンドロームは徐々に進行するため気づきにくいいため、定期的に運動器の状態を評価し、病的状態の早期発見と自らの生活改善に役立てる。運動では、息が弾み汗をかく程度の運動を 30 分以上、週 2 回以上行う。食事では、たんぱく質だけでなくエネルギー源となる炭水化物や脂質をとり、毎食、バランスよく食品を摂取する。骨を強くするためにカルシウムだけでなく、たんぱく質、ビタミン D、ビタミン K などと一緒にとる。(497 字)

## 令和3年度 面接試験問題

問1：「看護職に求められる倫理的資質」とは、どのようなことだと考えますか。

あなた自身のこれまでの学習経験に基づいて、あなたの考えを述べなさい。あなた自身が「倫理的な資質」を身に付けるために、どのようなこと必要だと考えますか。

問2：平成30年の香川県における人工妊娠中絶実施率6.2であり、平成29年の6.9より低下しています。予期しない妊娠に対して、看護職としての支援にはどのようなことが考えられますか。あなたの考えを述べて下さい。

問3：新型コロナウイルス感染拡大防止のために、産科医療の現場では、妊娠中の母親学級の中止、立ち合い分娩の中止、面会制限など、これまで行われてきたことができなくなっています。このような状況から、出産後退院して地域で生活している母子にどのような問題が生じる可能性があると考えますか。また、看護職としてどのような支援が考えられますか。あなたの考えを述べてください。

各問に対する評価視点

\*問1～問3. に関しての質問に、アドミッションポリシーに基づき、【意欲・積極性】【理解力・判断力】【表現力・説明力】の評価視点でA～Dの6段階で総合的に評価する。

問1. これまでの看護学の学習経験に基づいて「看護職に求められる倫理的資質」について自身の考えを述べることができ、看護職としての倫理的資質を身に付けようとする姿勢があるか確認する。

アドミッションポリシー1：看護学の基盤を有し、助産学を追求する姿勢を持っている人

問2. 生命の誕生と子どもを産み育てることについて、看護職として自分の行動に責任を持ち、生命と真摯に向き合えるかどうかを問う。

アドミッションポリシー2：自分の行動に責任を持ち、生命の誕生に真摯に向き合える人

問3. 助産師を目指す者にとって、現在の出産現場で起こっていることが地域で生活している母子にどのような影響や問題がおこるであろうか考えることができるかを問う。

アドミッションポリシー3：助産師として、地域で生活している母子の健康に貢献できることを目指す人